

【ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り】

介護保険は、5つの社会保険の中の1つで40歳以上の皆さんが納めている保険料が財源になっています。介護が必要になったとき誰もが安心して介護サービスを利用できる仕組みです。2000年に制度化され3年を1期とするサイクルで財政収支を見直し、事業運営を行っています。前回の2021年度改正では、3つの重要ポイントとして、①高額介護サービス費の上限見直し、②地域包括ケアシステムの推進支援、③介護サービスの利用料の値上げが行われています。今回は、来年度の2024年度に介護保険制度改正され施行されますので、色々と分かり次第こちらにUPしていきたいと思ひます。

【訪問看護ステーション翔からのお知らせ】

【母の日】5月のイベントに母の日がありますね。母の日の由来を皆さんは知っていますか？昔は皇后の誕生日が母の日と言われてました。昭和23年アメリカでは5月の第2日曜日が母の日であったため日本でも同じようになり現在に至っています。世界各国、母の日の起源は違ひますが圧倒的に多い日付が5月の第2日曜日で現在、29カ国で記念日とされているようです。ちなみに日本では母の日といへば一般的に華やかな色のカーネーションを贈ったりしますがアメリカでは白いカーネーションだそうです。国によって様々ですね！



【職員紹介】



【名前】 水元 清美 【所属】 訪問看護ステーション翔
【出身地】 宮崎県 串間市
【資格】 看護師
【趣味・特技】 料理・ロードバイク



【今仕事以外で頑張っていること(楽しんでいること)】

娘が東京から福岡に引っ越して来たので孫に会うことが楽しみの一つです。

孫は可愛い♡(♡ε♡) ♡ 孫は癒やし♡(♡ε♡) ♡

時間があるときは、健康的な食事が取れるように手作りを心がけてます。

”脱！高血圧” ”脱！脂質異常”

【社長からのひとこと】

～久しぶりの外出で感じた幸せ～

コロナウイルスの感染状況が落ち着き、久しぶりに利用者様とお花見外出をした。私たちスタッフは制限をされながらも職場への行き来や買い物など外出の機会があったが、利用者様にとっては本当に数年ぶりに外に出たという感じだった。みなさん言葉に表せられない解放感と幸福感と安心感といった感情が笑顔となり溢れ出していらっしやいました。次は花菖蒲、魚釣り、お弁当を持ってピクニックかな？エンターテインメント委員会を中心に各部署で色々と企画しています。皆様に当たり前の日常が戻りますように、そして豊かな生活を送っていただけますように。

令和5年4月30日 有限会社 聖 代表取締役 池田 豪

社是 「利他の心」
～利用者様の幸福、そして全従業員の幸福を追求する～

～DXの推進で安定かつ成長できる企業となる～

ひじりにズームイン！ 2023年 5月号

おもてなし委員会

おもてなし委員会の1年間の取り組みに対する反省、そして今後、私たちを中心にどのようなことを取り組んでいくかを報告いたします。

1 利用者様へのアンケート

利用者様より「してもらいたいことをしてもらえない」「いろいろしてくれる」と、相反した意見が、さくら荘、ケアタウン飛鳥に共通してご意見を頂きました。状態により優先順位が変わることもあり、待つて頂く際の理由や、時間を伝え、必ず対応させていただくことで「してもらえない」という意見が減るように努めていきます。

2 ご家族様からのアンケート

コロナ過で面会が出来なかったことで、「様子がわからない」というご意見が多かった。また、さくら荘、ケアタウン飛鳥に共通して、家族からの問い合わせに対して「返事がない・・・」「時間がかかる・・・」のご意見を頂きました。情報を持っているスタッフの不在やスタッフ間の、報・連・相が出来ておらず返事が遅れたり、出来なかったと思われます。対応したスタッフが、いつまでに返事が出来るかをお伝えして、迅速な対応を行うように努めて参ります。また利用者様の状態を家族様に報告し「聞いていない」ということをなくして行くことに努めます。



3 接遇マイスター

接遇マイスターとは、会社全体の接遇のレベルを上げ、職員の接遇スキルを高める為に掲げた制度です。現在は20%くらいしかマイスターを取得できていませんので、2週間目標を作り、各自が注意点を意識し取り組んで100%を目指して行きます。

今後、委員会が中心となり利用者様、家族様の安心、満足を目指し、職員の言葉、対応、介護力を改善して行けるよう取り組んでまいります。

有限会社 聖

住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
デイサービス陽だまり (通所介護)
訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
ケアセンターさくら (訪問介護)

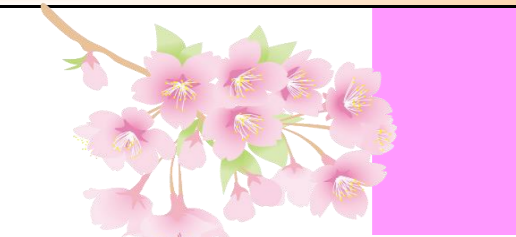


【ケアセンターさくら便り】

自立支援とは、日常生活において自分でできる動作を増やしていくことです。そのために、施設などでは、「食事や水分を摂取すること」、「トイレで排泄すること」、「歩行や体を動かすこと」を、日常生活に必要な基本動作のポイントとして介護を行っています。水分や栄養をしっかりと取ることで、体調が安定し体力も向上するほか、適度に体を動かすことで運動機能の回復にもつながって行きます。

ワクワクが湧く湧く♪♪
～ケアタウン飛鳥で感動100%!!～

お花見



3月28日と4月4日に清武総合運動公園・加納地区交流センターにお花見に行きました。桜がキレイに咲き誇り、公園内には、色んな花が咲いていました。天候にも恵まれ優雅に青空を鯉のぼりが泳いでいました。利用者様、スタッフ一同、心待ちにしていました。外の空気を体いっぱい吸い込み、綺麗な花を観て、普段、みない表情をみる事が出来た二日間でした。

桜の種類。①ソメイヨシノ「染井吉野」②カワヅザクラ「河津桜」③ヤエザクラ「八重桜」④シダレザクラ「枝垂れ桜」⑤エドヒガンザクラ「江戸彼岸桜」⑥オオシマザクラ「大島桜」⑦カンヒザクラ「寒緋桜」⑧セイヨウミザクラ「西洋実桜」変種を合わせて100種以上の桜が自生しています。



来年も同じ笑顔で健康にキレイな桜が見れますように健康第一で一日一日を過ごしていきましょう。

桜色の3つのワ(笑・話・輪)



きれいなね。



来年こそ



春ですね。



桜は日本の象徴。